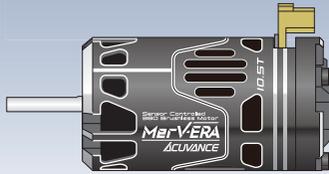


MerV-ERA

取扱説明書



この度は、当社センサコントロールブラシレスモータをお買上げ頂き誠に有難うございます。本機は当社ブラシレスESCと組み合わせてご使用頂くことで、最高のパフォーマンスを発揮します。本機の性能を100%お楽しみいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。またご一読の後は、大切に保管してください。

MerV-ERAの特長

- 540モータに匹敵する高出力を実現
- 同一径・重量のロータでモータ特性を変更可能な[M-F-C-S]搭載
- 進角可変システム搭載により、簡単にトルク型/回転型への特性変更が可能
- Tri-Bladeシステム搭載により高い冷却性能を実現
- 特殊合金プレートによるバイブレーションリデュース構造
- FLEDGEで業界初採用のダイレクトパワーターミナルシステム搭載により、効率よくパワーを伝達
- 弊社ブラシレスE.S.C.に搭載の「トルクレバトルクエンドモード」に対応
- 540サイズ対応のモータマウントにも搭載可能(別売オプション使用時)

※特長に関する詳細や本製品の最新情報は、弊社ホームページ等でご確認ください。
※本機はセンサードブラシレスESC専用モータです。センサレスESCにはご使用になれません。

ご使用上の注意

取扱説明書に出てくる重要警告事項の部分は、製品を使用する前に注意深く読み、よく理解してください。

- 危険** 重大なけがを避けるために守っていただきたいこと
- 警告** 事故を未然に防ぐために守っていただきたいこと
- 注意** 本商品を取り扱う上で知っておくと便利なこと

取り付けについて

危険 事故、故障を防ぐために

配線を行なう時は、注意しながら作業を行なってください。走行中の振動で接続部分が外れたりすると、コントロール不能になる可能性があります。

警告 事故、故障を防ぐために

各はんだ付けは5秒以内にこなしてください。加熱時間が長いと電子部品の破損の可能性があります。

ケーブルの配線について

注意 事故、故障を防ぐために

接続を間違えたり、電源を逆に接続しないでください。また、配線の接合部は必ず絶縁してください。ショートすると本製品が破損する恐れがあります。

改造について

危険 発煙、火災、火傷を防ぐために

モータの中の基板や電子部品は絶対にはんだ付けしないでください。

取扱いについて

危険 発煙、火災、火傷を防ぐために

本製品をご使用中は(電源に接続されている時、あるいは電源スイッチがONになっている時)、絶対に目を離さないでください。異常が発生した場合、火災事故などの危険性があります。

注意 事故、故障を防ぐために

本製品は絶対に、水・油・燃料(導電性のある液体)などがある場所に設置しないでください。電子部品はこのような液体に含まれているミネラルを嫌います。濡れた場合はすぐに使用を中止して乾かしてください。

注意 事故、故障を防ぐために

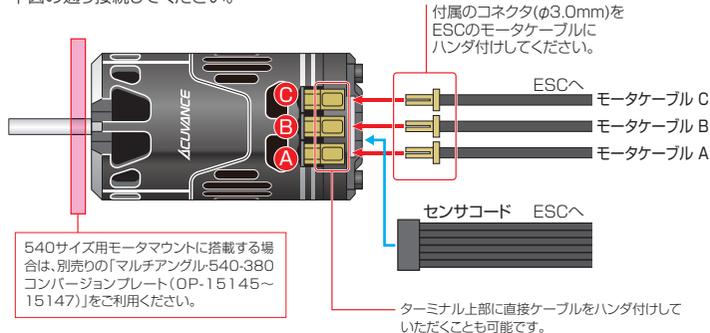
シャシー駆動部に組み込まれていない状態で絶対にフルスロットルにしないでください。モータを無負荷で高回転させると、破損の原因となります。

注意 事故、故障を防ぐために

間違ったギヤ比はモータに過剰な負荷をかけてしまい、異常発熱等により破損の原因となります。ギヤ比は注意してお選びください。

接続方法

下図の通り接続してください。



●センサコード

ホール素子による位置信号をスピードコントローラ(以下ESC)に伝送するコードです。ESC側・モータ側とも同形状のコネクタですので、向きの区別はありませんが、差し込み時は形状に合わせて差し込んでください。このコードが接続されていないとESCの初期設定を行なうことはできません。(勿論、走行する際にも接続したまとしてください)接続不良は誤作動や破損の原因となります。しっかりと接続してください。また、センサコードの改造は故障の原因となるため絶対におやめください。

注意 車両搭載時には、モータケーブルとセンサコードが接触しないようにしてください。ノイズにより正常に動作しない場合があります。

警告 ESCとの接続の際は、必ずA-B-Cの記号が一致したケーブル同士を接続してください。記号の異なるケーブルを接続すると、モータの回転を制御できない上、ESCやモータに大電流が流れる場合があり、各機器の破損・焼損に繋がります。また、センサレスタイプのブラシレスモータとは異なり、**接続ケーブルを入れ替えてもモータの回転方向を切り替えることはできません**。必要に応じ、ESCにて回転方向の切り替え*を行なってください。

注意 モータケーブル端子「A」「B」「C」全てにおいて、半田付けの際、ケーブルと端子が十分に半田がなじんでいないと、正常に動作しない場合があります。過負荷等のご使用環境によっては、半田が溶け出す場合もあります。正常に動作しない場合は、半田付け部分の確認をおすすめします。

*回転方向を切り替えるには、ESCに回転方向変更機能を搭載していることが必須となります。(弊社製ブラシレスESCはこの機能を搭載しています)

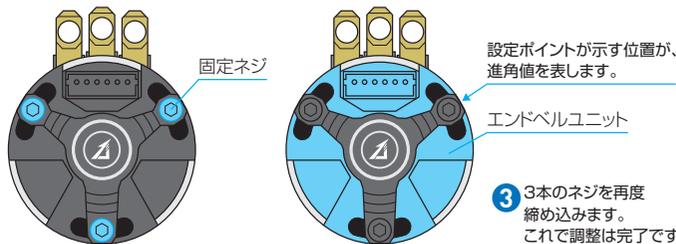
警告 モータケーブルを交換する場合は、コテ先面積が広く高出力(70W前後)のハンダゴテを使用し、素早く作業を行なってください。出力の弱いコテではハンダが溶けにくいために十分な溶着ができず、振動でケーブルが外れたり、接触不良を起こしたりする場合があります。また、長時間過度の加熱すると内部部品が破損する場合があります。(端子同士がハンダ等でショートしないよう、十分にご注意ください)

警告 モータをモータマウントに固定するネジは、ロータプレートと接触しない長さの物をご使用ください。

注意 コネクタやケーブルは、ご使用状況や経年変化により劣化します。これにより、モータESC本体の性能を損ない、場合によっては破損につながることもありますので、適時新しいものと交換して頂くことをお勧めします。

進角の調整方法

- 1 3本の固定ネジを少し緩めます。
- 2 メモリが印字されているエンドベルユニットを回転させて進角を調整します。



進角を上げる程最高回転数が上がりますが、同時に発熱が大きくなります。
故障防止のため、5~10分の走行における発熱が最大70℃以下になるようにしてください。

重要 進角目盛は正回転時のものです。ESCの回転方向変更機能によりモータを逆回転させる場合は、60から設定したい進角値を引いた値にメモリを合わせてください。
※逆回転時に進角40にした場合は、[60-40=20]となるため、20の位置にメモリを合わせます。

仕様

	10.5T	13.5T	17.5T
入力電圧(V)*1	4.2V~8.4V		
KV(rpm/V)*2	5,720	4,500	3,520
消費電力(W)*2	250	190	130
効率(%)*2	92	92	92
標準搭載ロータ	A's LAB LV38 スタンダードロータ		
コイルワインディング方式	スターワインディング		

●仕様は予告なく変更する場合があります。
※1：モータ単体での値。ESCの許容電圧に注意してください。 ※2：7.2V入力・無負荷・モータ進角35°時

ギヤ比基準値<参考値>

各カテゴリにおける参考ギヤ比を掲載しております。ただし、あくまで参考値であり、ESCの性能やマシンのセッティング、コースの特徴などにより最適なギヤ比は異なりますので、ESCモータの発熱具合を確認しながらご自身の走行スタイルに適したギヤ比を決定してください。また、ドリフトカテゴリについては、路面グリップの状況、走行スタイル、フーストターボの値等、適正ギヤ比値を左右する要素が多いためここでは割愛しております。ドリフトカテゴリでのご使用が初めての方は、まずは下記「オフロード2WD」の値を参考にしてみてください。5~10分程度の走行におけるESCやモータの発熱具合を確認しながらギヤ比を決定してください。

	10.5T	13.5T
オンロードテクニカルコース[7.2-7.4V]	6.6:1	5.0:1
オンロードテクニカルコース[6.0V]	6.0:1	5.2:1
オフロード2WD	9.5:1	8.5:1
オフロード4WD	8.6:1	7.8:1
オフロードトラック	7.3:1	6.7:1

保証書			
品名 製造番号	A's LAB MerV-ERA マーベラ	お買い上げ 年月日	年 月 日
		保証期間	お買い上げ日より3ヶ月
お客様 ご住所 E-mail 電話番号	〒 - (@)	TEL	()
お名前			

お買い上げ年月日、販売店の記入がない場合は保証期間内でも有償となります。ご注意ください。
●お買い上げ日より3ヶ月以内に故障が発生した場合は、症状、使用状況を下記にご記入のうえ、商品に添付していただき、お買い上げの販売店または、弊社テクニカルサービス課までお送りください。
●搬送中の破損・紛失につきましては、弊社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
●修理ご依頼の際の症状等につきましては、弊社HPの修理依頼シートをご利用の上、本保証書と併せてご送付いただきますと便利です。(HP上段右側「修理」についてをクリック。左側の「修理依頼シート」をクリック。)

- 修理規定**
1. 本品の修理対象部分は次の通りです。
内部電子回路
接続ミス・端子間ショートや、走行(過負荷走行や衝突等)による破損は保証対象外となります。
 2. 本体ケースを開けられた場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。
 3. 本品の接続ミス等によるレシーバ、サーボ等の破損については責任を負いかねますのでご了承ください。
 4. 修理依頼カード(下記)もしくは、修理依頼シート(ホームページ)のご記入のない場合、修理返却が遅くなる場合がありますのでご注意ください。

修理依頼カード

1. 症状 できるだけ詳しくお書きください。

2. 修理代金お支払いについて

8,000円(税別)以下なら事前連絡不要 有償の場合は、必ず連絡してほしい
※事前連絡不要の場合、内容にもよりますが、通常、修理期間が短縮されます。

製品に関するお問合せ先

株式会社アキュヴァンス
テクニカルサービス課

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-22
新大阪ビル別館 7F
TEL 06-6379-1191 FAX 06-6379-1190
https://acuvance.co.jp/

販売店(店名・住所・電話番号)